



農研機構 ひらけろく サイエンスカフェ



NARO SCIENCE CAFE NARO SCIENCE CAFE NARO SCIENCE CAFE

第28回 2022年 8月20日(土)

10:00~11:30

つくば市役所

2階会議室 203

茨城県つくば市研究学園 1-1-1



会場マップ

主催：農研機構

共催：つくば市

申し込みは
こちらから!!

事前申し込み制 定員30名
8月1日から申し込み開始



農業害虫だけどそれだけじゃない カメムシの話

会場ではマスク着用
をお願いします



講師 石崎 摩美

(農研機構 中日本農業研究センター 温暖地野菜研究領域 有機・環境保全型栽培グループ 上級研究員)

カメムシは身近な昆虫ですが、一般的には不快害虫や農業害虫のイメージが強いです。カメムシの仲間は植物の汁を吸う種類が多いので、農業害虫になりやすいともいえます。稲や野菜、果樹などでカメムシの害が問題となりますが、カメムシの種類によって植物の好みは全く異なっています。特定の作物しか加害しないものもいれば、何種類かの作物を渡り歩く(飛ぶ?)種類もあります。

今回は「稲の害虫である斑点米カメムシ類とは?」「農業散布以外にどんな対策があるの?」「益虫のカメムシもあるの?」といった農業とカメムシの話のほか、カメムシの体の仕組みや生態、行動の不思議についてもクイズを交えて紹介します。会場には知る人ぞ知るカメムシのゆるキャラが登場予定。ペーパークラフトのオマケもあるかも?

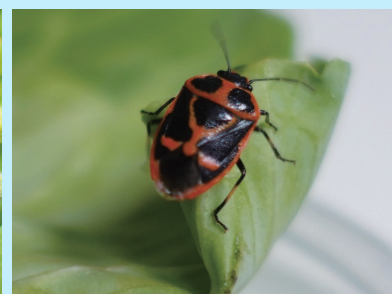
神奈川県出身。水稻害虫の斑点米カメムシ類やイネネットムシの生態や行動、発生予測に関する研究をしてきました。農業技術コミュニケーターを2年間務めた後、昨年度からは施設イチゴ栽培の天敵利用による害虫管理を担当。趣味はパズルと謎解きと生き物飼育と磯だまりの生物観察と・書いたらきりがありません。博士(理学)。



イネの害虫クモヘリカメムシ



稲穂を吸汁するイネカメムシ



アブラナ科の害虫ナガメ



サイエンスカフェとは?

研究者と市民の皆さんが、身近な場所で、科学の楽しさについて気軽に語り合う場を作る試みです。農研機構の研究者が、農業研究の最先端から身近な話題までわかりやすくお話しします。気軽にご参加いただき、日頃の疑問を専門家に聞いてみて下さい。



農研機構

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

お問い合わせ先

農研機構中日本農業研究センター広報チーム

☎029-838-8421 ✉ koho-carc@ml.affrc.go.jp

つくば市政策イノベーション部科学技術振興課

☎029-883-1111 ✉ pln112@city.tsukuba.lg.jp